新京日日新聞
夕刊 三月二十七日
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵稅 一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用 營業局專用 (3)(3)三二〇五
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 永越内之介

第七十三議會閉院式
貴族院に於て擧行さる

【東京國通】時局下に開會幾多波瀾の中によく朝野協力の實をあげて意義深き成果を收めた第七十三議會の閉院式は、廿七日午前十一時貴族院において擧行された、近衛首相以下全閣僚、松平、佐々木、小山、金光兩院正副議長以下貴衆兩院議員何れも禮裝にて登院、午前十時五十分振鈴を合圖に式場に整列、斯くて同十一時近衛首相恭しく玉座に向つて最敬禮の後稻田内閣書記官勅語書を捧じ玆に勅命を奉じまして勅語を捧讀致しまするの光榮を擔ひます と述べ、諸員最敬禮の裡に優渥なる勅語を朗讀しついで松平貴族院議長勅語を拜受、同十一時五分滯りなく閉院式は終了した

政府提出法案八十六件
審議洩れなく悉く成立
劃期的好成績を收め終了

【東京國通】會期一日を延長した第七十三議會も二十六日夜電力案の成立により閉幕したが、この議會は戰時下最初の通常議會のことゝて政府提出の議案も多く諸案の審議には相當の波瀾もあつたが、事變下よく協力の實を擧げて政府提出法案八十六件は電力案をはじめ十二件の修正を見たのみで一件の審議未了もなく悉く成立し、國家總動員法を筆頭とし電力、增稅、北支、中支會社等をはじめ兌換券保障發行限度擴張、農地調整等の經濟立法、兵役法改正の如き軍事立法、多年の懸案たりし國民健康保險法を初め商店法、恩給、庶民金庫、恩給法改正の如き社會立法、職業紹介所法改正の如き戰時勞働調整立法等わが國が支那事變を契機として一轉せしめた準戰時より戰時への體制移行にタイアップすべき諸立法はいよ〳〵整備の域に達したものと見るべく、一方これと同時に追加豫算を加へて三十五億一千四百萬圓の一般會計豫算と四十八億八千六百萬圓に及ぶ臨時軍事費豫算を成立せしめ劃期的な好成績を收めた

近衛首相談

【東京國通】近衛首相は廿六日第七十三議會を終つて後左の如き談話を發表した

今回の議會は事變の長期段階に對應する體勢を整へる必要上政府より八十六件といふ多數の法律案と議會はじまつて以來未曾有の大豫算とを提出したのであるが何れもこれが協贊を得たことは邦家のため洵に慶賀に堪へない、就中國家總動員法案、電力案等の重要法案に對し終始愼重なる論議を重ねられ現下の重大時局をよく認識せられて擧國一致の實をあげられたことは洵に力强く感ずる次第である

今回の議會において協贊を與へられた法律案、豫算案の實施にあたつてはこれを有效適切ならしめるため萬全の努力を致すべきはもとより申すまでもない、政府は全國民の要望に副ひ期待に背かざるやう充分の決意と努力とをもつて進む覺悟である、近頃事變が一段落を告げたやうに考へる向きもあるやうだが決してさうではない、戰ひは寧ろこれからである、この事態に對處し私は全國民と共に全力を盡して聖戰所期の目的達成に邁進せんとするものである

長期戰に備へ
厚生大臣を專任
政府、今後に萬全

【東京國通】非常時議會たる第七十三回議會は會期一日延長をもつて問題の電力案を成立せしめて廿六日閉幕となり異變を傳へられたる政局も一應こゝに安定するに至つた、仍つて政府は議會で成立した軍要法案ならびに戰事費を含む尨大豫算案の實施に當ることゝなつたが、刻下の急務は擧國一致體制の下に支那事變の長期戰に備へその前後處理に萬全を期するにあるので差當り厚生大臣の專任を行つて閣内の强化を圖る一方國民精神總動員に對する諸般の政策を行ふことに主力を注ぐ方針である、しかして近衛首相は廿九日の定例閣議で右今期議會後に處する政府の方針を說明、その決意を披瀝して各閣僚の協力を求め更に三十日の定例參議會においても同樣決議を開陳して諒解を得ることになつた、なほ右のため政府は二十七日以降連日閣僚午餐會を開いて内閣の緊密なる連絡を圖ることゝなつた

大同綏遠に總領事館出張所

【東京國通】外務省では北支の大同及び綏遠に張家口總領事館出張所を設定し來る四月一日より開所する旨廿六日告示した

廣汎なる權能に依り
綜合的資源開發
日華經協運用方針

【北京廿六日發國通】日華經濟協議會は廿六日いよ〳〵正式に成立し、今後は日本軍司令部及び中國臨時政府の中間にあつて名實ともに日支提携による經濟開發の最高指導機關として廣汎なる權能をもつて北支産業資源の綜合的開發を促進することゝなつたが、同協議會の今後の運用は大體左の如くである

一、日華經濟協議會は大體毎月一回定期の總會を開催し北支經濟開發の最高方針を審議決定する
一、同協議會は通貨金融、商工業、鑛業、農業、通商などの部會を置き各專門事項を企畫立案せしめ協議會に附議すること
一、同協議會において審議決定されたる事項は日支兩國の各機關を通じて協力提携これを實行に移すこと
一、臨時政府は同協議會と連絡協力を保ち經濟開發の目的達成のため行政委員會に實業部を新設すること
一、同協議會に秘書長（翰長）を設けること

中支新政權成立式
江南三千萬民衆の要望擔ひ
廿八日南京で擧行

【上海廿六日發國通】江南三千萬民衆の熱烈なる要望に拍車づけられ中支新政權運動は支那名流、卓見の要人間に久しく醞釀しつゝあつたが、このほど準備萬端の整備を見たのでいよ〳〵廿八日の吉日を卜し蔣政權の舊都南京に生誕の第一聲をあげることゝなつた、しかしてこの歴史的成立の盛典は同日午前十一時よりかつては抗日の大本山として思出の深い舊國民政府大禮堂内において新政府要人一同參列のもとに嚴肅に擧行され、同時に宣言が發せられることゝなつた

說明 閘北の戰跡を視察する上海駐在フランス陸軍武官

歸徳の湯軍後退

【兗州廿六日發國通】廿日を期して反撃せよと蔣介石の嚴命を受けた湯恩伯もわが軍の迅速なる進擊に抗し得ず潰走線及びその東方地區において後退の一路を辿りつゝある、湯恩伯は中央軍直系第十三軍長で敗戰につぐ敗戰の汚辱はせめて山東南境において雪がんとする蔣介石の命を受けて同方面の増援部隊として歸徳附近に據り第二十師及び四川軍第五師と關麟徴軍の一部を率ゐ到着、前線總指揮に當つてゐるものである

韓莊第百十師 反撃々退

【兗州廿六日發國通】廿五日午後一時韓莊に敵兵およそ二千五百ばかり小舟にも逆襲し來つたが、わが方の銃砲火を浴びて多數の死體を遺棄し退却した、死體により敵は第百十師と判明した、なほ郯縣附近には新たに第二、四、廿五、百三十の各師が増援として來着した模様である

敗走の敵猛進

【蚌埠廿六日發國通】廿六日正午上窰附近よりその西南方の窰店方面に向け敗走の敵千五百を追擊中の倉林部隊は上窰西南方甘店附近でおよそ五百の正規兵を發見、激戰三時間の後これを西南方に潰走せしめた、敵の遺棄死體およそ百八十、わが方に損害なし

嶧縣東北 敵遺棄死体多數

【濟南廿六日發國通】嶧縣東北三十八キロの向城を中心に附近一帶に盲動する中央軍百八十四師長劉新山およびわが津浦線進擊部隊の痛擊を受けて東方に敗走した敗殘兵の合流大部隊は棗臺鐵道の後方を攪亂せんとして西方へ移動しつゝあると知つたわが〇〇部隊は廿六日早朝より嶧縣東北地區においてこれに猛烈なる銃砲火を浴びせて潰滅せしめ敵は無數の死體遺棄向城方面に潰走した、〇〇部隊は引續き附近一帶を掃蕩中である

今後は戰後の建設問題
坂西少將凱旋談

【神戸國通】京漢、津浦兩線方面に轉戰赫々たる武勳を樹てた坂西平八少將は二十六日神戸入港の日光丸で凱旋直ちに東上した、同少將は語る

敵の兵力はわが軍に比較して相當多かつたが日本軍は時を經るに從ひいよ〳〵益々强くなり、兵數の如何に關係なく豫定の作戰を遂行することが出來た、今後の問題はたゞ戰後の建設問題であつて現在なほ敗殘兵が相當跳梁し良民を脅してゐるので軍としてはこの掃蕩に努めてゐる

その日〳〵

□歴史は夜作られる、それを實證するが如くにして議會は終つた
□擧國一致、それは今後のあらゆる機會にも發揮されて行くべきもの
□日華經濟協議會成る、日支要人が仲よく肩を並べてゐるのを見る
□春となれば國都に色々な催しも賑かとなつた、緊張の中にも餘裕はあつてよい
□芝草に、樹々の間に、ほのかに綠深むを見る、大地まさに微笑んで

人事往來

着京

▲小池澤氏（教員）二十六日來京蓬萊ホテル ▲田中政四氏（會社員）同 ▲田代實範氏（同）同 ▲味村浩郎氏（滿鐵社員）同 ▲山岡茂二氏（會社員）同大和ホテル ▲執行規義氏（印刷業）同 ▲關盛治氏（福昌公司）同 ▲大房正木氏（中銀）同 ▲小山田龍豪氏（滿鐵社員）同 ▲藤井鴻助氏（機械商）同滿蒙ホテル ▲兼頭助市氏（塗裝請負）同 ▲石川潤一氏（新農教授）同 ▲佐田賢治氏（弘電社支社長）同 ▲野村稔人氏（會社員）同 ▲門屋軍太郎氏（塗裝請負）同 ▲松澤萬三人氏（機械業）同 ▲内海軍治氏（土屋足袋社員）同國都ホテル ▲渡邊政晴氏（近藤林業）同 ▲北川禎造氏（店員）同 ▲中村勝氏（大倉土木）同朝陽ホテル ▲海老孜氏（同）同 ▲林幸作氏（店員）同 ▲大西平治郎氏（滿洲國官吏）同國際ホテル ▲三上松次郎氏（同）同 ▲大伴二郎氏（同）同 ▲平井實氏（稅關官吏）同 ▲佐藤彌太郎氏（同）同中央ホテル ▲西村健氏（日滿商事）同富士屋旅館 ▲皆川長德氏（軍屬）同 ▲平田總氏（滿洲國官吏）同 ▲宮田增一氏（同）同 ▲三神吾郎氏（會社員）同ヤマトホテル ▲片山義勝氏（電々監査役）同 ▲北村辨四郎氏（會社員）同 ▲高岡軍一氏（高岡組）同帝都ホテル ▲杉野謙三氏（同）同 ▲久保利廣氏（同）同 ▲光村芳藤氏（東蒙公司）同 ▲加藤衛氏（官吏）廿七日國都ホテル ▲本城寛氏（同）同 ▲加藤謙二郎氏（鑛業）同

出發

▲根本富士雄氏 廿六日奉天へ ▲近藤謙三郎氏 同哈爾濱へ ▲坂本出二郎氏 同奉天へ ▲五十島鶴松氏 同哈爾濱へ ▲安藤寧二郎氏 同 ▲中村順一氏 同 ▲吉本麟太郎氏 同 ▲親辰夫氏 同 ▲奥村竹三氏 同鞍山へ ▲山本麗次氏 同奉天へ ▲山添伊三郎氏 同 ▲石川潤一氏 同市内へ ▲金子丈夫氏 同吉林へ ▲小宮熊男氏 同哈市へ ▲中村尚久氏 同内地へ ▲甲斐喜八郎氏 同大連へ ▲川戸愛雄氏 同 ▲田中吉政氏 同内地へ ▲黒田修三氏 同大連へ ▲堀川源太郎氏 同 ▲中里龍氏 同 ▲阿部卓爾氏 同吉林へ ▲青山勝藏氏 同 ▲澤木國衛氏 同延吉へ ▲石谷卓三氏 同奉天へ ▲小野龍三氏 同通化へ ▲遠藤龍三氏 同奉天へ ▲三宅通夫氏 同哈市へ ▲石田粕一氏 同 ▲松川嘉男氏 同 ▲增田昇二氏 同大連へ ▲大槻信隆氏 同鐵嶺へ ▲關隆二氏 同奉天へ

說明……（上）第三回官公署對抗武道大會（中）滿鐵卓球大會（下）映畫人野球練習試合、滿映本社對常設館聯盟

第三回官公署對抗武道大會
髀肉半歳百六十選士 白熱戰早くも展開
大經路小學校講堂沸く

聲掛の春國軍

日滿一德一心建國精神を昂揚する國務院總務廳各官署對抗武道大會は廿七日午前十時より大經路小學校に於て會長星野總務長官以下各役員列席東條關東軍參謀長を始め日滿來賓五十餘名を迎へて盛大に擧行された、定刻各所屬官署の名譽を擔ふ百六十名の選手數百の友伴應援團に聲援されて平山幹事長の開會の辭あり一同國旗に敬禮ののち昨年の優勝團體柔道總務廳、劍道首都警察廳優勝旗を返還、星野會長の挨拶、來賓東條參謀長祝辭、神吉大會委員長の訓辭あり產業部橋本清君選手一同を代表して力強き宣誓をなし劍道石井、柔道濱田各審判長よりそれ〴〵試合上の注意あつて入場式を終へ直ちに藤田（柔）重村、酒井（劍）諸氏の審判で劍道、郵政總局對治安部、柔道中央郵政局對經濟部Aから烈々火を吐く白熱戰が開始された、午前中の成績左の通り

試合經過

△劍道（第一回戰）

勝	負
治安部B	郵政總局
產業部A	首都警察B
地籍整理局A	營繕需品局

△柔道（第一回戰）

勝	負
中央郵政局	經濟部A
司法部	首都警察B
產業部	市公署

映畫人野球

滿映本社對市內常設館聯盟のチーム初編成記念練習試合は二十七日午前十時から中銀グラウンドで兩軍華やかな聲援裡に賑々しく擧行された

滿鐵卓球大會

滿鐵卓球大會は二十七日午前十時から滿鐵白菊會館で擧行された

前總理鄭孝胥氏 重態を傳へらる
目下市立醫院入院中

前國務總理鄭孝胥氏は目下野にあつて王道精神の普及に努めてゐるが本月十四日突然胃部より腹部にかけて痛みを感じその後經過良好ならず條蟲の發生を診斷され廿三日には露咳中に出血あり、衰弱が加はつて輸血の用意もなされてゐるが重態を傳へられてゐる右につき主治醫山口市立醫院長は左の如く語る

最初の往診は本月十四日で常時の容態は胃部より腹部にかけて痛みを覺へ、吃逆りを催し、十八日頃に至るも痛みが去らなかつたのですが、その後蛋白の排泄物があり堅腕、幾分惡く衰弱が加はり條蟲の發生してゐることが判つて出血もあつので案じてゐます【寫眞は鄭孝胥氏】

教育更に日滿一如
滿洲代表北陸へ
北日本聯合教育會の要請

北日本聯合教育會は四月廿二三の兩日に亘り北陸六縣の教育會關係者が參集して新潟で開催されることゝなつてゐるが、日滿一德一心の見地より滿洲帝國教育會に滿洲國側の代表者を出席せしめられ度しとの通知があつたので滿洲帝國教育會では代表者として教育會本部より一名、同吉林支部より一名、同奉天支部より一名比較的北日本に關係のあるところより三名を選び北日本聯合教育會に出席せしめることゝなつた、一行は歸途東京を廻り日本各地の教育界を視察して歸滿せしめることゝなつてゐる

遺德は薫る 覺生高女開校
東本願寺の英斷

【京都國通】日華婦人會の創立その他日支の精神的結合に努めつゝある東本願寺では今回更に新生北支一億民衆の母となるべき女性教育の爲北京に女學校を經營することゝなつた、同校は前北寧鐵路局長故陳覺生氏が本願寺に寄附した二十五萬圓を基金として財團法人覺生高等女學校と稱し智子裏方を名譽會長に陳夫人が校長に就任し今春四月開校の豫定でこれが準備のため大谷中學校長出雲然曉師が廿五日夜北京に向つた

度し難きクリスチヤン
安東で輪旨退去

安東普通學校生徒中に安東神社參拜を拒否するものあることを探知した安東警察廳では先般來鋭意調査中であつたが右は安東第一教會及び六道溝教會の基督教信徒なること判明したので參拜を拒否する信徒約七十名を召喚、訓戒を與へた結果大部分は前非を悔ひ進んで神社參拜をなす旨誓約書を提出したが、第一教會長老朝鮮平南生れ六番通七丁目三金尙喆（四一）、六道溝教會長老平北生れ下六道溝第二區二四八金碩伉（六六）の兩名は頑として神社參拜を肯せずこの程諭旨退去の行政處分に附された

武部滿鐵理事

滿鐵理事武部治右衛門氏は二十八日午後八時四十五分のはとで東京豫定

可愛い愛國行進曲に ボク等の世界開幕
第二回小鳩會童謠舞踊

新京の各小學校の一年から四年までの兒童の童謠舞踊の會小鳩會第二回發表は二十七日の日曜日午後一時から公會堂で開會したが、日曜日ではあり正午頃にはお父さんお母さんお姉さん兄さんに伴はれた坊ちやん孃ちやんの夥しい大群が押寄せ、開幕を促す可愛い拍手のうちに定刻一部第一の愛國行進曲が始まり、それから次から次へ、豫定のプログラムが進められ拍手喝采がくりかへされるうちに晝の部を終つたが更に六時から夜の部を開會する

女給さん達四十名 觀光バス試乘

新京觀光協會、交通會社主催カフエ女給さんの觀光バス試乘會は二十七日午後一時より行はれた、試乘申込者は意外にも多數あり四十數名に達し色とりどりの賑やかな女給連も今更の如く寬城子、南嶺の戰蹟に國都の認識を深めて午後四時過ぎ終了した

追が國都に相應しい 百虎？夜行！

春に浮かれて最近深夜の街を暴れ廻る惡質の泥醉者が盛んに横行取締り當局を惱してゐるが、廿七日午前一時頃日本橋通り赤木洋行前の郵便ポストを倒した者、吉野町ヤマト藥房のショーウヰンドを破壞逃走した不逞漢もあつたが他に左の如く大虎二名を檢束した、酒の上とは言へ時局柄度を過ぎたこの種惡戲者に對して當局は假籍なく發見次第嚴重處罰の方針である

▲特別市西四道街西胡同中野軍刀工場職工齋藤誠一（三七）は廿六日午後十一時頃吉野町三丁目飲食店種兵衛で飲酒泥醉の上同店を出てから客馬車で市內を約一時間餘乘り廻した擧句十一時頃ところあちらうに中央通署前で下車馬車代を支拂はざるのみか馬車夫の所持する虎の子一同五十錢を引出して路上に散亂せしめ洋燈を破壞するの亂暴狼籍に折柄勤務中の署員が發見取押へたが、取調べる係官に對して暴言暴行に留置

▲廿七日午前三時半頃三笠町四丁目鮮人料理店金順堂で邦人一名が暴れ廻るとの屆出に大和通派出所員が馳けつけ抵抗するを取押へ本署に連行嚴重取調べの結果右は老松町松龍ビル居住滿洲圖書株式會社商務係中西福三郎（三一）で午前三時頃から泥醉の上金順堂に至り同店若力を毆打散々の暴行に仕末におへず屆出たものであつたが、中西は本署に於ても係官に抵抗あまつさへ留置場に醉ひも醒めた翌朝に至るも改悛の情なく散々毒づく狀態で係官を吃驚させてゐる

軍國家庭美談
大義親を滅す可し
憎くて殺す我子ぢやない

【石家莊廿六日發國通】各地とも次々と晴れの凱旋の將兵を迎へて歡びに沸き立つ折柄これはまた「自分の息子は戰さの終るまで何時迄も歸して下さるな」と天晴れ健氣な軍國の親心……

○○部隊高橋砲兵隊の主計伍長杉山十四雄君の父親靜岡縣出身杉山康太郎さんとその一家で、この程わざわざ○○部隊長の許へ左の如き手紙を寄せたが、文中「凱旋する兵隊さんはお氣の毒です」の一語の如きまさに面目躍如たるものがある

○○部隊長樣

○○部隊長樣には御壯健にて軍務に御精勵のことゝ存じ上げます、遠い北支の第一線に立ちお働き下さることは誠に有難いことで御座います、さて、近頃新聞を見ますと兵隊さんが大變歸られたやうで自分の村にも相當歸られた人がをりますが誠にお氣の毒であります私等家族として失禮ですがお願ひしたいことは私の家は老人は丈夫、弟もあることで家の仕事は少しも不自由がありませんから家の十四雄は何卒戰爭の終るまでお國のために働かせて下さい、歸さないで下さい、これが何よりのお願ひであります（以下略）

○○部隊長樣　家族一同

西園寺公 興津で發熱

【興津國通】坐漁莊の西園寺公は輕微な風邪から廿五日發熱、卅七度近くになつたので急電により廿六日名古屋から主治醫勝沼博士が來診したが輕微な風邪で咽喉に炎症をおこしてゐるが目下のところ大したことはない模樣

家庭不遇を憂へ 酌婦の服毒

日本橋通二二料理店一力抱酌婦福松こと秋田縣生れ小木田つや（二六）が廿七日朝いつも起床する十時頃になるも起きて來ないので、不審に思つた家人が同人の室に行つて見ると夜具の中に假死の狀態にあるので大騷ぎとなり急報により中央通署員檢視の結果、同日零時半頃服毒したもので、原因はかねて家庭不遇のところ最近は何の便りもないことから厭世自殺を圖つたものと見られてゐる、生命はとりとめる模樣で目下治療中である

各國版音樂映畫 東京交響樂
東寶文化部完成

【東京國通】東亞の盟主日本の心臟部大東京を世界各國に紹介する目的で鐵道省國際觀光局が東寶文化映畫部に委囑して製作中の音樂映畫「東京交響樂」は諸井三郎氏が作曲し、本月末新交響樂團がこれを演奏、シンクロナイズして先づ英語版を完成、引續き獨伊、佛、支各國語版を製作することゝなつた、同映畫は其の音樂的構成に主力を注ぎ交響樂の形式を採る左の三部からなつてゐる

第一部　活動する東京（アレグロ）
第二部　靜かな東京（アンダンテ）
第三部　行樂の東京　夜の東京（アレグロ・スケルツアンド）

米・比遠征を企圖
日本アマ・レスリング

【東京國通】オリンピツク準備第二年を迎へた大日本アマチユア・レスリング協會では比島、イタリー兩チームの招聘を決定、目下これが準備を進めてゐるが更にこの秋には再度の比島遠征並に米國遠征を企圖し從來日本選手の缺點とされてゐた不馴れの國際試合に經驗を積ませ萬全を期す

大津長官の後任は 三浦司政部長
關東局廣範圍に異動豫想

武部關東局總長の對支事務局初代局長內定に伴ふ後任人事異動は大津州廳長官の關東局總長、三浦關東局司政部長の州廳長官新任は確定的であり三浦氏の後任は白石州廳內務部長、御厨關東局庶務課長或は外部よりの移入說などがあるが、移入なき場合は州廳に相當の異動は免れないものとみられる

鳥越大佐 シヤム在勤被命

【東京國通】廿六日官報をもつて左の如く發表された
海軍大佐　鳥越新一
補シヤム國在勤帝國公使館附武官

田名部獸醫少佐 廿七日離京

滿洲の軍犬界に幾多の輝かしき功績をのこした田名部獸醫少佐は廿七日午前十時のはとで離京したが驛には日滿軍部關係、滿洲軍用犬新京支部幹部其他多數の見送りがあつた

あす（廿八日）

▲事變ニユース映畫會、午後一時及六時、協和會館

今晩の主なる放送

▲七・五〇アコーデイオン合奏（奉天）▲八・一〇詩吟（大連）大村嘉弘外▲八・三〇チエロ獨奏（大連）▲八・五〇連續ラヂオ小說「思ひ出の記」（第二夜）（東京）河合榮太二郎外大ぜい

抗日資金調達に狂奔
犯人直ちに就縛

去る三月十日大連市明治町三番地資產家の東和長油房こと徐敬芝氏に對して國民政府から無禮極まる軍資金要求書を送り來り、所轄大連署高等係では時局から事件の重大性に鑑み關係各機關と連絡して極秘裡に捜査を進めてゐたが、去る廿日午後二時頃東和長油房附近を張込中の橋本警部補の率ゐる特務隊の手によつて遂に犯人山東省威海縣西張家屯生れ大連淺間町五富泰鐵工廠の職工張庭樹こと張庭峻（二二）を逮捕した、目下嚴重取調中である

犯人張の蠢動するに至つた動機は張が舊正を利用して歸省中たま〳〵事變に際して同地方に組織されてゐた人民戰線系の威海縣戰區遊擊隊講演會等で無責任なる抗日演說を聞き又國民政府の窮狀を知つて抗日資金を造らんと決意し二月十三日芝罘經由大連に潛入、かつて從業してゐた富泰鐵工廠に職場を求め、先づ生活の安定を得て爾來一ケ月間大連にある有力華僑を物色しその第一着手として山東省出身の東和長油房に白羽の矢を立てたものである

映畫と演藝

松竹文化映畫二篇完成

十三年度を迎へ久しく人材の充實を圖しつゝあつた松竹大船文化映畫部が、いよいよ日本映畫伸展の好機正に到らんとするに當り、全國民に國民精神總動員の徹底的普及を目し、最も時局に適應せる文化映畫二篇を完成した

▽「亞細亞の世紀」は青木勇長岡博之の兩技師が皇軍の北支占領後における文化建設並に明朗なる民衆生活を廣汎なる角度から撮影し、佐久間陸軍中佐指導の下に編輯せるいはゆる北支再建の姿を具に紹介した文化映畫

▽「國防と資源」は(金屬篇)と(纖維篇)とより成り、國家の資源は國民によつて愛護されなければならない資源とは如何なるか?より始まり資源は如何なる方法で愛護されつゝあるかを主題とせるもの

右はいづれも松竹が文化記錄映畫の新しき分野の開拓に積極的邁進を期しての最も優秀なる二篇である

ベン・ヘクト ゴールドウィンと喧嘩

シナリオ・ライターとして、世界最高給廿六萬弗の年俸を得てゐるユナイト傘下サミュエル・ゴールドウヰン・プロのベン・ヘクトが些細な事から御大ゴールドウヰンと喧嘩した、事の起りはベン・ヘクトが執筆した大作「ゴールドウヰン・フォーリーズ」が完成して試寫された際、ヘクトが友人六名と共にその試寫を見ようとすると何を思つたか、居合せたゴールドウヰンがこれを拒絶したので、ヘクトはかんかんに憤慨し、今後は斷じてゴールドウヰンの爲にシナリオを書かぬと聲明してしまつたものだ、ゴールドウヰンとしても體面上、今更謝罪するわけにも行かず、目下双方睨み合ひの態となつてアメリカ映畫界は、この世界最高給の脚本家何處へ行くとその成行きを見守つてゐる

千年後に開け レコードと映畫を埋める

ユナイト傘下の製作者ダヴィッド・セルズニックは後世の人間に現代の生活の有樣を知らしめようと六千年後に開封と云ふ條件を付けて、天然色映畫「スタア誕生」を、アパルチアン山脈の頂きに埋沒し全米映畫界にセンセーションを惹起したが、今度はパラマウント社のスタア、グラディス・スウォザートがその向ふを張つて自分の肉聲を吹込んだレコードや、自身の出演した映畫のフヰルムを〃一千年後に發掘すること〃と云ふ條件を付して自宅の床下に埋め、又〃奇拔好きのヤンキー〃連の間に好話題を提供してゐる、埋沒したフヰルムの中には、ジョン・ボールスと共演の「深夜のロマンス」やジョン・バリモアと共演のラヴ・シーンがあり、スウォザートは「考古學的な意味で後世の人々のお役に立てば幸せです」と語つてゐる

荒木又右衛門

△新興京都作品、市川右太衛門の主演する映畫で、お馴染み荒木又右衛門伊藤大輔の脚色監督になる作品、伊賀の仇討三十六人斬りを發端から大詰まで描く武勇傳この背景をなすものに旗本對大名の軋轢反目があり、數多くの登場人物が錯綜して作品の量を加へる、淺香新八郎、尾上菊五郎、南條新太郎、光岡龍三郎、新妻四郎、森静子等オールスターキャスト、銀座キネマ一日封切

雜音

豊樂劇場「旅の陽炎」「君と歌へば」の二本立、初日から好調、二日目土曜日は晝間から客足を詰めた▼次週は二十九日から東寶全プロ「見世物王國」と「江戸ッ子健ちやん」の二本、ついで四月上旬のプロは東寶「北支の空を衝く」「人情紙風船」「お孃さん」「宮本武藏」(封切)「若旦那三國一」松竹「千兩長脇差」「男の償ひ大會」「神秘な男」「七轉八起」「恩讐二筋道」など▼この他にアトラクションとして十四日から「ベルリンバリエテ」「セルビアンバンド」一行の登場がある▼「人情紙風船」「男の償ひ大會」あたり期待出來るプロであらう

おでん美代の美代さんこの前警察に出頭してゐた、何のことかと思つてさぐりを入れてみたら▼何でも酒四本とおでん十個ばかりで計上した代金が四圓なんぼで少し高過ぎるとか何とかいふ話であつた▼もつと艶つぽい話かと思つてゐた仙人掌子少々期待はずれの體でしたよ▼モンテカルロのもやし君先日彼氏らしき男と一緒にニッケーにお茶飲みに行つてゐたが▼彼女コーヒー、ケーキ、アイスクリーム等どしどし註文しては平らげてゐたが、彼氏はその度每に非常にユーウツな顔をして御座つた▼もやし君、男には月給日直前といふ苦痛時代がありますからね、少しは察してやつて下さい

三月廿八日 月曜 舊二月廿七日 己未 佛滅 定 張宿

東京・本郷・神誠館

●一白の人 目上の者の感情を損ひ易き日控へ目が吉し 乙と庚と壬が吉
●二黒の人 一家足並を揃へて決心堅く進めば吉日なり 甲と乙と巽が吉
●三碧の人 文書の交換契約事には深き注意を拂ふべし 丙と庚と癸が吉
●四綠の人 協同奮勵する時は意外の吉日と成る盜注意 丙と巽と庚が吉
●五黄の人 一致結合して事に當れば難事にも勝つべし 甲と乙と巽が吉
●六白の人 周圍の事情を考へ縮道に逸れず勵むが吉し 乙と巽と辛が吉
●七赤の人 平押しに押し進むべし氣緩みは第一の禁物 甲と庚と辛が吉
●八白の人 思ふ所を通さんとすれば後援者に離るべし 甲と卯と乙が吉
●九紫の人 目上の差圖を受けて働けば大吉日と成べし 丁と癸と丑が吉

青春の宿

須藤鐘一作　柴谷宰二郎畫

（上海上演映）

（一六七）　愛憎二筋道（二）

『大丈夫でせう、新聞では譲治君から岡見へ掛けた電話に承諾の時は、新聞に廣告しろさあつたさうですから、ざこにゐるにしても、大阪の新聞は見る筈です』

銀藏は、すぐ、紙切れに廣告を書いて

『これは、あさて、僕が自分であちこちの新聞社へ持つてまはりますが……』

さつゞけた。

『もう一つ心配なことがあるのです、それはこの新聞記事を見たら千鶴子さんや……千鶴子さんは若いからそれほどではないさしても、お母さんは、何分、年よりのことですから、早まつたことをしはしないかさ思ふのですが……お母さんや千鶴子さんを、けふにも、うちへ引き取ることにしたらどうでせう』

『さうぢや――ひとり置いたら、どんなことをしないとも限らないから荷物などは、あとのことにして今夜からうちへ来てもらふやうにしなさい……』

『では、ちよつとこゝへ、千鶴子さんを呼んでお話をしませう』

銀藏は、出ていつた。

ひとりになると、銀平は、ほうつと、あつい息を吐く。

實際、昨日からけふにかけて起つた身邊の動搖は、この善良な老紳士には、思ひもかけぬことばかりであつた。

北濱の動搖――電力株の暴落――事情を東京へ電話して確め、やうやく、暴落を防ぐことは出來たものゝ、岡見には、一萬株を――重大な發言權を握られてしまつたのである。

その前後措置に、降つて湧いたやうな、この事件であつた。

が、何事にも、素直なこの老紳士は、決して、悪あがきはしなかつた。

――これが廻りあはせなのだ。

と思ふと心は、靜かである。

そこへ、銀藏が、千鶴子さはいつて來た。

×　×　×

公平は、ふと眠りからさめた。

岡見から談話をとつた公平は、夕刊の記事をかき、午後三時の夕刊締切時刻まで、警察部につめかけて、新しい情報を待つたが、新發展はなかつたので、あさのことを同僚の、警察部づめ記者に頼んで、このアパートへ歸つて來たのであつた。

部屋は、前日のまゝ、美い公の爲の買物が山のやうにつまれてゐる――

――美い公は、どうしてゐるだらう。

公平はちよつとセンチメンタルになつたが、しかし、美い公の安全を保證してあつた譲治の手紙を信じてゐる公平は

……心配することはない。

と、自らを慰めて――それよりも、前夜から一睡もしない爲さめまぐるしい活動の結果の疲勞とで蒲團をひき出すのも、半分夢中で上衣を脱いだだけの格好でそのまゝ、深い眠りにおちたのだ。

が――彼は、ふと、その午睡からさめた。

外は、すでに夜のとばりにつゝまれ、電燈のつけてない室内はまつ暗である。

耳をすます――と、隣室から峰島母娘の部屋から女の一二人の女の泣き聲がきこえて來るのだ。

こみ上げてくるかなしみをぐつと押さへてゐるやうなその泣き聲。

――さうか。新聞を見たのだな。

と、氣づいて、いひ知れぬ同情を感じた公平の耳に、その部屋から聞きなれぬ男の聲がきこえて來た。

家庭醫學

結核　治療に効果ある　牛肝臟中の榮養素

★第三期結核患者に試みて　豫想以上の好成績

現在我國の結核患者は百數十萬を數へ、その約一割十二三萬の人が年々このために死亡して居ります。而も患者の半數以上は青年期である有様で、國家非常時の折柄まことに寒心に堪へぬものがあります。

結核と云へば、直ぐに「不治の病」と思ひ込む人がまだ〳〵都會にも少くありませんが、これは大きな誤りであります。成程結核には、黴毒に對するサルバルサンとか、マラリヤに對するキニーネの樣な特効藥は發見されて居りません。しかし特効藥がないからと云つて病氣を不治と歎くのは早計で現在

多くの結核患者が

榮養や安靜、大氣療法等によつて病を治してゐることは我々の能く知る處であります。

ところが最近、この自然療法の効果を一層昂め、而も病體の治癒力を旺んにする榮養素が發見されて各方面から注目されてゐます。これは先刻新聞紙上で御承知と思ひますがビタミンB複合體であります。特に結核に對してはB2複合體が、結核の中毒症狀を防止する働きがあるので、これについては石井博士その他の有益な實驗があります。それによりますと新鮮な牛肝臟から抽出した濃厚なビタミンB2複合體（毎日肝臟七五瓦に相當する量）を第三期の結核患者に與へたところ患者は大體廿日前後で食慾を喚起し、體溫が平熱になり、胃腸症狀もよくなつて大半の人が三ケ月乃至五ケ月で輕度の作業まで出來る樣になつたと云ふことであります。更に患者の血液を採つて實驗してみますと普通、結核患者の赤血球沈降速度は健康人に較べて速いものですがビタミンB2複合體を興へると沈降速度が緩かになり、また赤血球改善され、從つて患部組織の炎症も

良好な狀態に向ふ

ことが窺はれるのであります。

これらの成績にみても、ビタミンB2複合體が結核治療に良効果を齎すことは明確でありますが、このビタミンB2複合體と牛肝臟以上に豐富に含むものに微生物へーフエがあります。

へーフエは、有名な若素（わかもと）の主成分となつてゐる藥用菌で、これになほ數種の有益菌を綜合して製られた本劑は、ビタミンB複合體の濃厚な點において、麥酒酵母劑或はビタミン劑といはれるものに比して遙かに頭角を擢んでゝ居ります。それに牛肝臟は一般には入手が困難で調理も面倒ですが若素（わかもと）は誰にも容易に得られ

簡單に服用出來

ますから、ビタミンB2複合體として、何より便利です。

なほその上にこの藥には病體の衰弱細胞に賦活して機能を活潑にさせる多種の解素や榮養素ホルモン性物質が含まれてゐて、胃腸を強め、榮養を充實して、白血球その他結核菌に對する抵抗力を強めますから、病勢は次第に快方に向ひ、同時に食慾不振や發熱、盜汗等の不快な症狀も消退して來るのであります。

醫學メモ　結核と腹膜炎

腹膜炎には、盲腸炎の患部や胃腸の潰瘍が破れ、或は婦人病から起るのもありますが九〇％までは結核性であります。

結核性腹膜炎は勿論結核菌の侵入によるもので、肺や腸管、淋巴腺に居た結核菌が、血液や淋巴液中を流れて腹膜に潜入し玆に病竈を作る爲に發病します。

手當としては、全身細胞に活力を與へて、白血球の喰菌作用を扶ける活性酵素と、ビタミンB複合體その他貴重榮養素を併せ含んだ若素（わかもと）の服用が、一段進歩した療法として賞用されて居ります。

惡疫流行！　體質の弱い　お子様に御注意

今年は大變惡性の感冒がはやり東京だけでも一月末頃には毎日七八十名の死亡者を出してゐます。この爲肺炎や猩紅熱、或はヂフテリヤなどに罹るお子様がめつきりふえて來ましたが、中でも淋巴腺性、滲出性、神經性體質といはれるやうな弱い子供は、いづれも之等の惡疫に冒され易いものですから注意が肝腎です。

先づ淋巴腺性の體質の子供は顔や咽喉の淋巴腺が腫れ易く顔色が蒼白く、身體がぶよ〳〵肥えて

抵抗

力が弱いので、風邪をひくとよく肺炎を併發して短期間の中に死亡する樣なことになります。

滲出性の體質は、哺乳兒の頃から發育が惡く、皮膚が弱いので判ります。よく鼻の周圍や頬、眼の縁などに乳の固まりの樣なものが附着したり、傷もないのに皮膚から液がしみ出してかさぶたをつくつたりします。

神經質の子供は、神經過敏で夜よく眠られなかつたり、食慾が一定せず、少し熱が出ると、すぐ痙攣を起したり、ひきつけたりするからこの樣な子供も虚弱體質の一つであります

以上の樣な弱い體質は、多く先天的のものでありますが、しかしそれだからと云つて改善の望みがないとするのは大變な間違ひで、手當さへよければ成長するに從ひ強壯化して普通の體質に還つてゆくものです。

その方法としては、先づ適度の運動をさせるとか、日光浴、或は紫外線をかけると云ふ樣なことも行はれますが、最も大切なのは榮養を充實して體内機能を強化し、抵抗力を養ふことです。最近若素（わかもと）がこの目的のために用ひられて、一般御家庭から大いに効果を讃へられてゐますが、それと云ふのもこの藥に

胃腸

を強め、榮養を良くし、虚弱體質を根本から改善させる種々の貴重成分が含まれてゐるからです。

即ち、胃腸の消化吸收作用を强め抵抗を增すビタミンBや酵素を初め、小兒の發育に缺かせぬリヂン、ヒスチヂン、骨骼や齒牙を丈夫にする燐やカルシウム等、人體に必須の榮養素を網羅してゐるからで、之等の成分が綜合的に働く結果、胃腸が丈夫になり、食慾が進み、榮養が充實して血色も良く病氣に對する抵抗力も強まつて來るといふ風に、弱い體質は徐々に改善されて來るのであります。

惡疫の跳梁する此頃、お子様の日常保健藥として、是非家庭で常備されたい藥劑です。

この若素（わかもと）は東京芝公園大門、わかもと本舗榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇〇番）から『三百錠入、千錠入、粉末九〇瓦入、一七〇瓦入等があり、一日分僅々五六錢（小兒には二、三錢）の廉價で發賣されてゐます。尚滿洲國、中華民國の各地藥店でも大きく販賣して居ります。

詩吟の放送失敗　肺尖カタルが原因

（大阪市）寺岡創二

昨年七月十一日BK放送局より新人として詩吟を放送中、中程より呼吸に亂れを來して詩中の人となるを得ず、またその月の十五日玉造青年團主催の吟詩會に參加しましたが、力なく不思議に思つてをりました。その後店の仕事（理髪業）に從事中も身體がだるく驕つてをりました。自分としては夏痩りであらうと思つてをりましたが八月中旬出征兵士への奉仕を

三晩程續け

ますと、めつきり痩せしとても仕事が出來かねる樣になりました。

そこで醫師の診察を乞ひました處、肺尖カタルとの事、自分も肺の病氣になれば吟詩は勿論、吟詩によつて樂しむ事も出來まいと思ひました。しかし出來る限りは治療に努力して見ようと思つて滋養強壯の藥物に氣をつけて見る樣になりました。

そして種々の藥を買つて服みましたが、自分の身體に合つた樣な氣がせず、

三十七度を

上下する熱がある儘丸二ケ月過しました。處がその頃或る雜誌に「錠劑わかもと」の廣告があるのを見ました。早速買つて說明書の傍ら服みはじめましたが、一週間程經つても效果がないので、今度は食前一時間に服用する樣にしました。服むうちに食慾が昂進して參り、熱も平熱となりました。現在ではずつと丈夫になり、醫師からも就寢からは仕事にかかつてもよいと申され喜びに堪へません。

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

滿洲、北支經濟開發に 獨伊積極的參加

事變機に相互充實機運昂る

【東京國通】防共協定によつて日滿獨伊四國は政治上益々緊密の度を加へつゝあるが、一方經濟的にも彼我有無相通じ不足物資の相互充實に邁進せんとする機運たかまり、特に滿洲並に北支に於る經濟開發に當つても獨伊兩國は積極的に協力參加するものと見られるに至つた、即ち獨伊兩國は豫てより極東に着目し經濟提携に乘出さんとする意圖を有してゐたが、今次の支那事變を契機として愈よその意を固めるに至つた模樣で、わが國としても滿洲國並に北支經濟開發には外資の參加を拒まない方針なので進んで獨伊兩國の資本並に技術の協力を要望し、ドイツに對しては目下ベルリンに於て東鄕駐獨大使とドイツ政府との間に協議中の日獨通商調整に關する交涉と併行してドイツの北支經濟開發參加を慫慂しこれに對するドイツの參加分野を協議することになるものと見られる、又一方イタリーに對しては來る五月上旬滿洲並に北支に關心を有するイタリー經濟使節團の來朝に際し日伊通商の促進增大に關する交涉と共に北支經濟開發に關するイタリーの參加方につき協議をとぐべく目下政府當局においてこれが準備を進めてゐるが、右交涉の成行に關しては各國の北支經濟開發參加に先鞭をつけるものとしてわが各方面より頗る囑望されてゐる

宋哲元も銃殺か

哀れ第二の韓復榘

【石家莊廿七日發國通】蔣介石に追ひかへされて再び黃河以北地區に出て來た宋哲元はわが軍の攻擊に堪へかね部下を捨てゝまた〳〵黃河南方に逃げ蔣介石に對し頻りに辭職を願ひ出てゐたが、今回蔣は之に對し重大な戰鬪中部下を戰場に捨てゝ後退し國家緊急の際に當つて辭職をせんとするが如きはその心情はにくみても餘りあり、罪萬死に價すると烈火の如く怒り監禁、近く銃殺に處せられる模樣である、宋哲元としては日本軍に歸順せんとするも事變の元兇たる彼の罪狀は許さるべくもなく、敗戰につぐ敗戰に部下の多くは赤化し威令全く行はれず北支に絕大な權力を示してゐた彼も進退全く谷まり今や第二の韓復榘たらんとしてをりこの結果は支那軍閥の將領に甚大な動搖を與へるものと見られる【寫眞は宋哲元】

皇軍の正義歡待

新政府を擁護

支那國民軍李師長歸順

【石家莊廿六日發國通】事變勃發以來敵の遊擊部隊として京漢線方面に於て屢々わが軍に抵抗し來つた國民軍第一線別働隊の騎兵師長李福和（一ヶ師一萬五千の將兵）は蘇然としてその非を悟り斷然蔣介石の膝下から離脫し廿六日夕その態度を闡明するためわが近衞首相並に各省大臣、軍司令官に左の如く通電した、これまで歸順の數も尠くないが多くは地方雜軍であるに比しこれは正規の兵制と裝備を有する國民軍の歸順であり敵軍への影響大なるものありと見られる、通電の全文左の如し

日華兩國が同文同種にして脣齒相倚るべき關係にあるは人の遍く知る處なり、然るに國民黨員と共に東亞の大局を顧みず私利を圖り異族の挑發を信じ赤露と連絡して善隣を仇視し抗日に終始して東亞の和平を破壞し民衆を慘害す、皇軍これを坐視するに忍びず中華に來り民に代りて罪を討ち障碍を芟除す、わが華人歡待せざるなし、われら軍人となるの志は安民にあり、凡そわが民衆を保護するものはこれと提携親善を圖るべきなりこれにより皇軍と協提し相互に侵犯せず部下を率ゐて國民政府を離脫し保境安民に任じ中華新政府を擁護し黨共を芟除し東亞永久の和平を圖らんことを誓ふ

惡路に難行する自動車（三分塋—山西間）

蔣介石獨裁の破綻

民心收攬策に參政會の組織

六全大會に提案か

【上海廿七日發國通】漢口よりの支那側情報によれば、廿九日漢口に於て開催される六全大會に最も重要なる議題の一つとして國民參政會の組織が提案される模樣で右內容はその參政會代表を各省市より選び其の職權は相當廣汎にわたり宣戰媾和の決定權をも有する但し軍事委員會委員長は右參政會の決議に對しては緊急處分を保留するの權限を有すると云ふにある、右提案は現下の支那政界の微妙なる動きを物語るものとして興味を持たれてゐるが、一部の見解では現在困窮のどん底に陷つた國民黨政權としては最早や蔣介石一人の手では如何樣にも取るの方法なくしかも中支新政權の誕生によつて民心依存の移動ならびに國內に漸次濃化しつゝある厭戰忌避、平和恢復要望の聲は延いて國民黨政權呪咀の叫びと變じつゝあるので六全大會を契機として國民黨員以外の國民にも參政權を賦與し以て民心を引寄せると共に戰爭ならびに國內諸問題の解決を國民の總意に問はんとするもので、すなはち國民黨一黨專制主義の廢棄を意味するものである、而してこの種の平和論者の提案は六全大會に有力に働きかけるに至つたものでこれは蔣介石獨裁の斷末魔を物語るものであらうと見てゐる

沂州の背面を衝く

廿萬の敵必死の防戰

【濟南廿七日發國通】嶧縣北方地區の敵を掃蕩中であつた〇〇部隊は續いて敵を壓し廿六日午後三時嶧縣地方東華滯を確保して更に東方に攻擊前進中である、當面の敵は沂州の背面防禦として向城を據點にわが東進を阻止せんとしてゐるが、わが軍の猛進擊に逐次壓迫されつゝあり、沂州、向城間にある敵四千の包圍殲滅戰は刻々と近づいてゐる

【沂州廿七日發國通】臺兒莊より沂州方面に展開し必死の防戰に努めてゐる敵軍は、總數十一ヶ師約廿萬の兵力で、第五戰區總司令李宗仁の下に湯恩伯が敗戰軍を率ゐ死守に任じてゐる、敵軍の內譯はつぎの通り

湯恩伯軍（中央軍三ヶ師）鄧錫侯軍（四川軍四ヶ師）關麟徵軍（中央系二ヶ師）于學忠軍（舊東北軍蘭州より最近移動二ヶ師）

尚この他沂州附近に廣西軍その他數ヶ師が配備されてゐる

電力安協案の覺書內容

【東京國通】兩院協議會作成の電力安協案に關する覺書內容左の如し

第十三條第三項「特別の事由ある場合」とは本會社が事業遂行のため相當多額に社債を發行して市場狀況が現金交附のため新社債を發行して資金を調達するを適當と認めざる場合及び金融市場の狀況、社債保持に適せざる場合等を意味す

第十五條第三項「勅令の定むるところにより」の中には社債の交附額は交附前六ヶ月間の平均相場を標準となし得ること及び株式買入申込の時期と社債交附の時期との間には六ヶ月迄の期間を置き得ることを含む筈である

陸軍防空學校設立

八月千葉に開校

【東京國通】陸軍では地上防空の重要性に鑑み陸軍防空學校を設立することになり廿八日の官報に軍令をもつて陸軍防空學校令を公布することゝなつた、この學校は學生に地上防空の必要な學術を修得せしめてこれを各隊に普及せしむることゝ防空用兵器の資材の研究試驗を行ふことをもつて目的とし學生の種類は左の六種に分れてゐる

▲佐官學生　砲兵科中、少佐をもつて充て高射砲兵として必要な學術を約三ヶ月間にわたつて習得せしむる
▲甲種學生　砲兵科の大尉をもつて充て戰術ならびに射擊照空に關する學術を約七ヶ月間習得せしめる
▲乙種學生　砲兵科の大、中尉をもつて充て射擊に關する學術技術を五ヶ月間習得せしめる
▲丙種學生　砲兵科の中、少尉をもつて充て照空、通信に關する學術を五ヶ月間習得せしめる
▲丁種學生　砲兵科の下士官をもつて充て觀測その他の學術のうち必要な學科を六ヶ月間專攻せしめる
▲特殊學生　各兵科の尉官をもつて充て要地の防空に關する學術を五ヶ月間習得せしむ

この他に各高射砲兵隊の下士官を選拔して一ヶ年間必要な教育を行ふことになつてゐるなほ同校は千葉市郊外に設立され八月一日開校の豫定である

御慰勞の思召し 首相に御酒 交魚御下賜

【東京國通】第七十三回帝國議會は廿七日閉院式を執り行はせられたが、畏き邊りにおかせられては此日午前十一時近衞首相に對し御慰勞の思召を以て御酒一荷、交魚一折を御下賜あらせられた、廿九日午前十一時五十分宮中において近衞首相以下各大臣、松平小山貴衆兩院議長以下兩院議員、政府委員等に拜謁を仰付けられ正午御酒饌を御下賜あらせられるやに拜承する

閉院式勅語

【東京國通】第七十三議會閉院式における勅語左の如し

勅語

朕貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク
朕本日ヲ以テ帝國議會閉會ヲ命シ併セテ卿等克ク朕カ意ヲ體シ協贊ノ任ヲ竭セルノ勞ヲ嘉奬ス

漢口、武昌を爆擊

【上海廿七日發國通】艦隊報道部廿七日午後六時發表＝廿七日午後三時半わが海軍航空隊の精銳約〇〇機は漢口を空襲し、漢口飛行場及び武昌の飛行場ならびに武昌停車場、軍需品倉庫等を徹底的に爆擊悠々歸還した

廣德附近討伐で 敵遺棄死体三千

【上海廿七日發國通】上海軍廿七日午後五時發表＝廣德附近の討伐にあたり廿六日までにわれと交戰せし敵の總數は一萬九千に及ぶが眞に鎧袖一觸にしてその遺棄死體はすでに三千を越えたり

東台を占領

【上海廿七日發國通】上海軍廿七日午後五時發表＝佐藤枝隊の一部は廿五日夕海安鎭西北方卅五キロ東台を占領せり

兗州住民皇軍感謝大會

【兗州廿七日發國通】兗州の住民は廿七日午前十一時より第一廣場に於て皇軍への感謝大會を開催し多數の市民參集わが〇〇部隊長代理も臨席して盛會を極めた、戰後日淺き兗州城內外も最近は殆ど平常に復し皇軍の治安維持と人民愛撫の下に商家も七分通り開店露店商人の呼聲も路傍に溢れて活氣を呈してゐる

陸軍大學校 採用範圍擴大

【東京國通】陸軍では陸軍大學校學生の採用數增加に伴ひ素質を低下せしめざらため採用範圍を擴大することゝし廿八日軍令を以て臨時特令を制定これが施行を命ずることゝなつた

陸軍大學校令の臨時特令陸軍大學校令第十條陸軍大學校學生候補者たるの資格中少尉任官後滿八年迄の規定は當分の中少尉任官後滿十年迄とす

パ號の賠償金 六百七十萬圓

政府、要求金額を承認

【東京國通】米國政府は昨年十二月のパネー號事件に關し去る廿一日公文をもつて帝國政府に對し財產侵害及び死傷事件に關する損害賠償總額二百廿一萬四千七卅廿六仙（邦貨六百七十萬圓）の要求金額を通告し來つたので外務省では爾來海軍、大藏兩當局との間にこれが支拂方法につき打合せを進めてゐるが、帝國政府としては米國側の要求總額を全額承認することに方針を決定、目下右金額の支出に關する會計技術上の問題について三省間に協議中で、今週中に米國政府に對し正式回答を發することゝなつた

前墺國首相 公判に附せらる

【ウヰーン廿七日發國通】ゲーリング空相は二十六日午後ウヰーンに於て獨墺合邦に伴ふ經濟調整に關する演說を行つたが、右演說に於て詐欺的國民投票を行はんとした科によりシュシュニック前オーストリー首相を公判に附する旨述べた

上加世稅關長

新任新京稅關長上加世田成法氏は廿七日午後六時二十分着あじあで着任した

松岡總裁來京

松岡滿鐵總裁は豫定を變更して廿七日午後九時大連驛發列車で新京に赴き數日滯在の上北滿方面視察の途に上る

三池大每支局長

大阪毎日新聞新京支局長三池猪佐夫氏は廿七日午後三時着列車で着任した

人事往來

▲田中義平氏（商業）二十七日午後來京ヤマトホテル
▲近藤義平氏（同）同國都ホテル
▲中村功潤氏（同）同
▲奧平廣敏氏（同）同
▲河村五郎氏（會社員）同中央ホテル

偶語

國民政府は今や財政的に非常の窮乏に陷りつゝありその保有現銀は三億程度と傳へられてゐるが果して今後幾月を支へ得るだらうか▼同床各夢の異分子を交へてこの財政窮乏あり今に國民政府部內から鳥が立つやうなことがないと誰が保證しやう▼連戰連敗の蔣窮極の餘り資金調達のスパイ三十餘名を苦力に變裝して入滿させたが忽ちわが官憲に看破され一味の一人は大連で逮捕された▼取調べの結果彼等は在滿華僑の奮起を促し抗日戰線を滿洲に擴大すべき重大任務を帶べることも判明した▼戰は第一線だけではない後方攪亂の效果的なことは今まで世界のあらゆる大戰爭が雄辯に物語つてゐるところである▼われ〳〵は寸時たりともスパイに氣許してはならぬ若し擧動不審なるものを發見した時は直ちに臨機の處置を講じることを常に心得置くべき

畏くも上聞に達す 中支五部隊殊勳

【東京國通】中支方面の作戰に赫々の武勳を樹てた陸軍の派遣部隊中殊勳の廿三部隊に對してはそれぞれ各軍司令官から最高名譽たる感狀を授與されたところ、三月廿五日大本營陸軍部から畏くも上聞に達し奉り、廿六日午後その内の五部隊分を第一回として發表した、第一回發表光榮の五部隊中

脇坂部隊 は走馬塘クリーク、蘇州河の殲滅に終始軍の骨幹となり猛攻撃を敢行殊に南京攻略戰では全軍に先んじて十二月十日夕南京城光華門の一番乘りを行つたもの

富士井部隊 は同じく走馬塘クリーク、蘇州河の激戰に於る殊勳と南京攻略戰で最も困難な方面へ向ひ大隊長以下多數の戰傷者を出したが不撓不屈紫金山の一角を占領續いて十二月十三日中山門を占領、また

野田部隊 は南京郊外鐵の要害といはれる紫金山の攻略に成功、もつて南京における敵の抵抗意思を斷念せしめた功を賞されたもので、各々去る二月十一日紀元節の佳き日朝香軍司令官宮殿下から親しく感狀を授けられた、更に昨年十二月五日松井最高指揮官から感狀を授與された

兩角部隊 は江陰要塞攻略の殊勳部隊であり

岡戸部隊 は上海方面上陸以降常に歩兵部隊と密接なる連絡を保ち岡戸部隊長は自ら左右兩大脚部に負傷しながらも後送を肯んぜず全線の指揮を續けことに蘇州河の激戰では敵砲火の眞唯中に進出戰史型破りの至近距離の〇〇射撃を強行、軍の渡河成功の直接の基をなした名譽の部隊である

國内思想犯絶滅の爲 專門の一科新設 司法部刑事司擴充

滿洲國政府は、その重要國策として防共政策の徹底に全幅の努力を傾注凡ゆる手段方法赤色急進思想の排撃に一貫せる方針を採用して來たが司法部では最近國内に蠢動する思想犯罪の事前探知及思想系統の研究對策を專掌する一科を刑事司内へ設けることになり目下關係者の手許で部内分科規定の改正を急いでゐる、右新設一科は刑事司第三科とし科長には新採用の日本現職司法官の權威者を任命する筈である

が指名せる昭和十三年度地價委員はR・D・Kシルビイ氏が唯一の被指名者であつたのでこれまた當選確定した

内地に於る 外國爲替銀行取引許可制實施

【東京國通】大藏省では從來外國爲替銀行の爲替取引は大體自由にしてあつたが、今回昭和十二年の大藏省令第一號に改正を加へこれを一般的に當局の許可を要することに改正した、改正要項左の如し

一、外國爲替銀行は本年四月五日以後左の取引又は行爲等をなすにつき許可を要すること

イ、本邦内における外國爲替の買入および賣却（外國爲替銀行に對する賣却は自由）

ロ、外國における圓爲替の賣却

ハ、外國送金

ニ、外國向け送金爲替の支拂（銀行に對する支拂は現在すでに許可を要す）

ホ、外貨證券の利札の輸出

ヘ、信用狀の發行

二、當局においては過去の實績を標準とし最近の取引狀況等を加味し一ケ月程度の包括許可を與ふる方針なること

三、外地、關東州および滿洲國においても同趣旨の改正を行ふはずなること

群馬青年 八十二名滿洲へ

【神戸國通】滿洲國の新天地に移住、雄々しい開拓の第一歩を踏み出す群馬縣箕輪縣立青年道場出身の若人八十二名は二十六日正午神戸出帆の鴨綠丸で晴の鹿島立した、一行は海倫に落着く筈である

國府中銀爲替賣却額 申込の卅四%

【上海廿六日發國通】爲替は廿五日の上海各銀行に對する中央銀行の爲替賣却總額が百四十萬ポンドの申込みに對し四十八萬五千ポンド、すなはち約三十四%であつたことが判明し人氣はやゝ落着模樣だが、銀行は依然對英一志二片十六分の一、對米二十九弗丁度のマーチャントのデマンドだけ賣り應じてをり市中のレートは對英一志零片半、對米二十五弗八分の七の各買聲あり、圓は八十九圓ノミナルで個人の送金等は少しづゝ行はれてゐる、金單位は二二六三

皇族懇話會 御席にて 鶴見氏講演の榮

【東京國通】三月の皇族御懇話會は北白川宮御主催の下に二十六日午後三時東京高輪の御殿において御開催、秩父宮殿下を始め奉り御在京の各皇族方が參集遊ばされ鶴見祐輔氏を召され、同氏はオーストリー及びアメリカより見たる支那事變についてと題しお話申上げた

世界の新思潮 東洋精神文化再認識 高楠博士ハワイ大學へ

【東京國通】日本の學界はいよいよ世界的躍進を續けてゐるが、ハワイ大學では新に梵語學、佛教學の講座を設けることになりその主任講師としてわが佛教學界の第一人者東大名譽教授、帝國學士院會員高楠順次郎博士を迎へたいと懇請して來た、よつて高楠順次郎博士はこれを快諾、九月初旬ハワイに渡り來年五月末まで同大學で梵語學ならびに日本大乘佛教の眞髓を講義することに決定した

明朗奉天建設に 家庭勞働者取締規則 全滿に率先奉天警察廳制定

相次ぐ殘虐な犯行の頻發に奉天市民は不安のどん底に投げ込まれてゐる折柄、治安維持に當る奉天警察廳ではこの程犯行の事前防止と犯罪捜査を容易ならしむべく全滿都市に魁けして「家庭勞働者取締規則」を制定、四月一日より施行することになつた、同規則は下男、料理人、店員ならびにこれに類似する家庭勞働者を雇び入れたる時は五日以内に雇人の市内居住保證人二名連署および家族、親族、友人等の關係並に經歷等を記入の家庭勞働者證明書申請書を所轄警察廳に提出、發給を求むれば當局では直ちに雇人の指紋および寫眞を撮り前科を調査した上、證明書を交附するものであるが、これを怠つた雇傭者は拘留、科料に處せられることになつてゐる、但し一般民及び婦女は十三才未滿の者は除く、なほ警察廳ではこれに引續き

一、洋、馬車夫を市内數ケ所に收容

二、屑商人を一定個所に收容

三、行商人組合決定

などの具體化を急ぎ「明朗奉天」を速かに出現させようと意氣込んでゐる

駐支英財務官 ホ氏入京

【東京國通】支那駐在英國財務官エフエル・ホールパッチ氏は廿五日夜東京驛着列車で入京したが、同氏は車中において日支經濟問題を中心に大要左の通り語つた

今回訪問したのは全くの自由意思であつて滯在豫定も定つてゐない、勿論日本の大官と會見することゝなるであらうが、そんな事はクレーギー大使と相談した上で決定するであらう、支那に關する日英兩國提携問題は支那を入れた日英支三國間で協議するのでなければ無意義である

近代戰に即應のため 陸軍豫備士官學校 新秋九月仙台市開校

【東京國通】支那事變において在鄕將校は數多召集せられ第一線部隊長としていづれも赫々たる功績を樹てゝゐるが陸軍ではさらに近代戰に即應し將校の指揮戰術能力を充實するため豫備役將校となる甲種幹部候補生の教育制度に一大刷新を加ふべく陸軍豫備士官學校を創設するに決定、廿六日省令を以て同校令が公布された、右豫備士官學校は大佐を校長とし尨大な生徒隊を有するもので教育期間は十一ケ月となつて居り、特に都塵を避けて仙臺市に置き本年は取敢へず全國の歩兵科甲種幹部候補生のみを收容するが將來は漸次騎兵、砲兵、工兵、輜重の各兵科候補生も同校に合併する豫定である、この學校は新秋九月一日から生徒を收容本年は特に教育期間を短縮し七ケ月とする筈である

理研コンツエルン 輕金屬部門進出 滿鐵持株開放の影響

【東京國通】昭和製鋼外四社の滿業移讓を契機として滿鐵は直系、傍系諸重要會社の株式を公開することゝなりその第一番手として日滿マグネシウム（資本金七百萬圓拂込三百五十萬圓）の滿鐵持株を開放することに決定、先般來滿鐵、理化學興業首腦者との間に折衝を續けつゝあつたが今回滿鐵持株を一株三十圓見當で肩替りすることに交渉成立近く正式調印を見ることになつた、これによつて理化學興業の持株は從來の二萬五千株と合せて九萬五千株となり株總數十四萬株のうち六十七パーセント強を獲得することゝなり日滿マグネシウムはこゝに完全に理研コンツエルンの支配下におかれることになつたわけで、軍工業部門の鮎川氏に對し大河内理化學興業會長が合金、輕金屬部門に進出して來たことは注目に値する

上海共同租界 役員決定

【上海廿六日發國通】本年度共同租界參事會員および地價委員選擧の立候補は廿六日正午締切となつたが、立候補は定員通り九名であつたので選擧の手續きを經ずして當選が確定した、この結果左の九氏は支那人參事會員五名とゝもに來る四月十四日參事會員に就任することゝなつた

▲外國側 フランクリン（米）ケズウイツク（英）マクドナルド（英）マクノーテン（英）マシウズ（英）ミツチエル（英）ブラント（米）

▲日本側 岡本乙一、杉坂富之助

また租界内の土地所有名儀人

蒙疆弘報事業の確立 資本金五十萬 新聞社設立 初代社長弘報協會松本於兎男氏

蒙疆委員會では同地方における文化的施設として弘報事業の強化を圖り新たに資本金五十萬圓を以て新聞社を設立することゝなつたが、社長には現弘報協會總務局次長松本於兎男氏が就任するに決定、同氏は廿九日新京發張家口に赴くことゝなつた

華北汽車公司 濟南大黃河間 バス運行

【濟南廿六日發國通】山東省内の定期運行を準備中であつた華北汽車公司濟南辦事處はいよいよ二十七日濟南、濼口鎭、津浦線大黃河驛間の定期バスの運行を開始することゝなつた、一日三往復で黃河鐵橋徒歩連絡の列車の客の便をはかるが、また濟南、長淸間及び濟南市内バス（目下許可申請中）も近く開業される豫定である

警務機構の人的整備 將來は民衆的人材登用を要望 地方官大異動評

治外法權撤廢に關聯し全滿警務機構擴充刷新に伴ふ中堅官吏の大異動は二十六日政府より發表されたが、人員二百餘名の異動の跡を見るに警務關係者を中心に考慮されてゐることは異動の目標が地方官就中警務機構の人的整備に置かれてゐるだけに當然のことであるが、全般的批評としては先づ無難といふところであらう

目立つ

たところを拾つて見ると溢米はさて措き治安部事務官より本溪縣副縣長に轉出した淺子英黑河省理事官より內務局入りの石井貫一、治安部事務官より永吉縣副縣長に補された澤田貞一、通化省理事官より治安部入りの難波星朗諸氏等は順序とは云へ榮轉で、特に縣民の痛惜裡に殉職した宮本樺縣副縣長の後釜を平岡檢樹縣副縣長が襲つたことは人選に苦心のあとが窺はれる、總締的にみて一般行政官と警察官の人事交流、中央地方の入替は先づ既定方針として結構であるが、一歩進んで政府機關と表裏一體をなす協和會職員との

交流

が僅か一名であつたことを物足らないと評する人もある、人的要素を眺めて大量の交流は時期尙早といふところであつたらう、地方官は即ち牧民官として民衆に最も密接な關係にあるのみでなく率先して民衆を指導しなければならない點からして官僚臭に固つた人物より地方民衆的人物の登用が將來の異動に期待してよからうといふのが政府部内の偽らざる批判だ

"三國一の花婿ヤーイ" 但し日系軍官に限ります 若き女教師の結婚依賴狀

「お嫁に行くなら日系軍官へ」と教職にある若き女性から廿六日寫眞と戸籍謄本を添へた結婚依賴狀が治安部へ舞込んだ春らしい朗報……、手紙の主は福岡縣下某小學校に教鞭をとる田邊紅葉さん（二四）―假名―といふインテリ女性で、最近新聞紙上で國境警備や國内治安確保に寧日なき雄々しい滿洲國日系軍官の生活を知り、どうせ渡滿するなら祖國の生命線を護るこれ等の戰士を助けて立派な家庭を營みたいとその相手の選擇を治安部に依賴して來たものである、この手紙をうけた治安部でも同女の健氣な決心に感激、是非大陸でウエッデングマーチを奏でさせたいと目下三國一の花婿を物色中である、手紙の大要左の通り

前略 御免下さいませ、突然ぶしつけな手紙を差上げまして洵に失禮とは存じますが、私は小學校の教職にある一女性で御座ゐます、福岡の新聞で「滿洲國軍中の日系軍官に對する内地人の認識が極めて低くそのため花嫁拂底をつげてゐる狀況、治安部では軍官の服務狀況、待遇などを内地人に周知せしめわれと思はん婦人達が續々滿洲に進出するのを希望してゐる」云々」の記事を拜見致しました（中略）東洋平和と發展をその双肩に擔つて國境警備に治安工作に孜々として奮鬪を續けてゐられます方々に感謝の念を寄せずにはゐられません、私はかねてから結婚以外の方法により何とか大陸發展の一捨石として滿洲で働きたいと思つてゐましたが、新聞により立派な家庭生活を營みたいと決心致しました、それには是非日系軍官の御方と結婚致したいと思ひまして非禮も顧みずまづ手紙を差上げます、もし勇躍大陸に臨まんとする女性を少しでもけなげと思召し下さいますなれば何とぞその希望がかなひますやう適當な配遇者を御世話下さいませ

奉天農事合作社 初年度事業大綱

奉天市公署では農業地區經營の合理化、農民の福利增進を圖るため奉天市農事合作社を新設することに決定、來る卅一日創立式を擧行、四月一日を期して事業開始の運びとなつたが同合作社の初年度における事業大綱は

一、指導事業

イ、大豆、高粱、包米の三作物採種圃を設置、質的改良に依る增産を圖る

ロ、優良種子の購入を行ひ蔬菜類の採種圃を設置、種子の自給自足を圖る

ハ、都市近郊の特殊的事情を充分發揮せしめて市民食料の合理的生產を行ひ圓滑なる取引による兩者の共同福利を圖る

ニ、肥料の增產を期するため土糞、堆肥、人糞尿、家畜、家禽等糞尿の合理的處理を行ふ

ホ、講習會、講話會、宣傳其他印刷物配布により農作物病蟲害防除に關する智識技術の向上修得を圖る

ヘ、作物耕作法の改良進歩を圖るため優良農具の普及奬勵

ト、農家の勢力分配を合理化して餘剩力を有效ならしめるための副業獎勵指導を行ふ

チ、其他必要に應じ資源、農村慣習、收穫高農產物出廻高等の調査を行ふ

二、利用事業

イ、農民の生産事業、加工事業等に必要なる施設をなし作業の圓滑便益を圖ると共に農產物の增產、品質の向上を圖るため漸次農家消費經濟の改善其他の福利增進施設の普及を期するため精選機六臺、噴霧器十二臺、脱穀機六臺、製繩機三臺を購入し農民に貸與利用せしめる

三、販賣事業

イ、合作員の生產したる蔬菜類並に鷄卵の共同販賣の斡旋を行ふ

ロ、主要穀物の販賣は瀋陽縣農事合作社施設の交易市場を利用公正圓滑なる取引を行ふ

四、購買事業

イ、合作社員の希望注文に應じ共同購入をなし又は購入の斡旋を圖る

ロ、取扱品は專賣品（鹽、石油、マッチ、砂糖、メリケン粉等）と農業用其他市價の騰落少き取扱容易なるものにつき行ふ

五、金融事業

イ、合作社員の信用狀態程度に基き五人以上の連帶保證制度を設け市農事合作社をして都市金融合作社より貸付する

ロ、貯金を奬勵して不時の用に備へしめる等である、しかして右に伴ふ初年度總豫算は左の如くである（單位圓）

歳入	
經常部	四一、七七〇
臨時部	五、〇〇〇
計	四六、七七〇

歳出	
經常部	四〇、七七〇
臨時部	六、〇〇〇
計	四六、七七〇

榮冠に輝く

覇者衰へず(劍・首都警察) 新鋭叉勁し(柔・治安部)

總務廳主催武道大會終了

第三回各官署對抗武道大會は二十七日午前十時より大經路小學校で開始され早くも參加柔劍百六十選士に依つて白熱戰を展開し、第一回戰途中で午前の部を終り

明石、藤田五段の講道館投の型、石井教士、山口五段の大日本帝國劍道型、佐々木六段、富木五段の講道館五つの型、田口四段の神影流居合、石井五段、岡田四段の講道館極の型等あり正午一旦休憩午後一時より再開肉彈相搏つ激戰を展開の後準決勝から決勝へ進み遂に肉迫する猛者强豪陣を斥け劍道は再び昨年の優勝者首都警察廳の征覇するところとなり柔道は新進治安部が最後の榮冠を獲得續いて個人試合に入り總務廳井上三段、柔道は經濟部岡本三段が優勝、午後四時半終了、星野總務長官より優勝チーム及び個人優勝者に對し優勝旗、賞品を授與、神吉委員長の閉會の辭があつて第三回總務長官旗爭奪戰は華々しく幕を閉ぢた、尙柔劍道午後の成績は左の如くである

▲柔道の部

午前中に引續き擧行された第一回戰の勝者は中央郵政局、司法部、交通部、產業部、經濟部、治安部となり第二回戰に進んだ、第二回の戰績は左の如くである

第二回戰

(勝)中央郵政局二―一司法部
交通部二―〇興安局
經濟部三―〇產業部
治安部二―〇總務廳

準決勝

中央郵政局二―一交通部
(先)脇田(引分け)中島
〇日高(押込)朝倉
山本(大腰)〇杉本
德永(引分け)坂井
〇伊津(上四方)酒井
治安部二―一經濟部
(先)太田(小外刈)〇岡本
〇鈴木(足拂ひ)木村
和泉(引分け)橋田
〇濱田(足拂ひ)北山
久山(引分け)小澤

決勝戰

治安部三―〇中央郵政局
(先)〇太田(內股)脇田
脇田懸命になつて攻め立てたが太田の大業物內股にかゝつて一たまりもなく投げ出される、その間僅か三十秒
〇鈴木(足拂ひ)日高
日高先鋒の失策をとり戾さんとして愼重に攻防兩様の態度に出たがこれ又鈴木の足拂ひにひつ掛り苦杯をなめる、實にあつけない勝負
和泉(引分け)山本
山本寢技に引き込まうとしたが、技師山本仲々そのチャンスを與へず遂に時間來て引き分けとなる
〇濱田(大腰)德永
既に二つの黑星を身につけた中央郵政局側少々あせり出した感があり僅か一分間程の裡に濱田の大腰を喰つて、治安部の優勝を確實なものとする
〇久山(引分け)伊津
既に大勢決したので勝敗を度外視した勝負になつたのも無理はない伊津全力を盡して健鬪、久山寢技に引き込まうとしたが果さず引分けとなる

個人勝負

岡本、鈴木を拔あり二本であつさりやつゝけ伊津野治安部の猛將濱田を手もなく押へ込んで勝ち、遂に岡本伊津野の一騎打となり、立技に得意の岡本一氣に投げとばさんとしたが伊津野頑張り逆に押へ込みの擧に出たが勝負仲々決せず五分間延長の大試合となつたが伊津野審判の注意も聞かず不完全な引込みを爲したゝめ岡本最後の榮冠を獲得する

▲劍道の部

第一回戰殘りの部
水力電氣建設局(A)對治安部は水電の勝、總務廳對憲兵訓練所は總務廳の勝、內務局對中央郵政局は內務局勝、產業部(B)對經濟部は產業部の勝、治安部(B)對市公署は治安部の勝で午前の勝チームと共に第二回戰に入つた

第二回戰

總務廳四―一水力電氣(審判山口氏)
栗瀨〇〇―〇崎
所崎〇〇―〇千葉
伊藤―〇〇松本
副將井上〇〇―玉利
大將日高〇〇―〇伊久間
首都警A四―一治安部B(審判松田氏)
米田〇〇―〇海野
大田〇〇―福地
西野〇〇―〇松井
副將竹內〇〇―〇高槻
大將綾戶〇〇―〇神崎
產業部A四―二地整局A(審判酒井氏)
中曾根―〇〇鈴木
中村〇―〇〇中村
沼田〇〇―〇河上
副將大我〇〇―〇村津
大將橋本〇〇―〇宇野
內務局四―一產業部B(審判井上氏)
東秋〇〇―五代
我妻―〇〇中島
中村〇〇―〇太田
副將鮫島〇〇―〇藤田
大將大橋〇〇―〇中條

決勝戰

總務廳二―三產業部A(審判軍村氏・同酒井氏)
栗瀨―〇〇中曾根
所崎〇〇―中村
伊藤―〇〇沼田
副將井上〇〇―〇大我
大將日高〇〇―〇橋本
首都警察A四―一內務局(審判山口氏・同松田氏)
米田〇〇―東秋
大田〇〇―我妻
西野〇〇―中村
竹內〇〇―鮫島
綾戶〇―〇〇大橋
總務廳二―三首都警察A(審判石井氏・同井上氏)
栗瀨〇―〇〇米田
打合ひ二分つばぜり合ひの別れ際に栗瀨胴を拔く、米田飛込んで面、米田打ち合ひせり合ひ別れ際に面―三分半
所崎〇〇―〇大田
打ち合ひ一分大田の小手を所崎外して面、大田小手面と攻めたて最後の面、大田小手に出んとする瞬間所崎先に小手―三分
伊藤―〇〇西野
西野連續的に面小手と追ひ込み最後に大きく胴にのびる、つばぜり合ひ伊藤引かんとするところを西野面―二分半
井上〇〇―竹內
井上よくせり合ひ追ひ込み面を二本―三分
日高―〇〇綾戶
不充分な面を延びて引上げんとする處を面、せり合ひを追ひ込んで面―二分半

個人勝負

全勝者總務廳井上、所崎、首都警察廳米田の三君で決勝戰を行ひ井上君所崎牛田二君を倒して優勝す

滿支銀幕交驩

東洋平和の路すがら

北支俳優一行廿七日來京

日支親善映畫「東洋平和の道」撮影のため日本入りをして居た支那の女優白光、男優徐聰の一行は東和商事山根正吉、懲迷生氏等に引率され歸國の途廿七日午後十時新京着ひかりで驛頭にはお手のもの寛城子撮影所の綺麗どころを始め滿洲國常設館側代表その他映畫關係者、一般ファン等多數に出迎へられて賑々しく來京し、圖らずも滿支銀幕交驩負になつて朗かだつたが主演女優白光は日本の印象を次の如く語つた

女の人達がよく働くことにびつくりしました、早く戰爭がすんで平和の來るのを望んでゐます、日本の俳優では田中絹代さんが一番好きです

照宮樣

京阪方面御見學

【東京國通】照宮樣には春休を御利用遊ばされ來る卅日から八日間の御豫定で京都、大阪、滋賀の各府縣下に成らせられ種々御見學遊ばされる由にてその御日程につき廿七日宮內省から發表された

關岳祭に春展く

國軍將士參拜相踵ぐ

春季關岳祭を迎へて國都新京では廿七日午前九時より例年の如く南關々帝廟において治安部、民生部、特別市協和會等各機關代表はじめ市民有力者多數參列の下に關羽、岳飛の武將を祭る嚴かな式典が執行されたが、今次の支那事變に出動盟邦日本に協力して赫々たる武勳を輝かした滿洲國軍將士等多數の參拜あり、終日境內は非常時局下に相應しい賑ひを呈した

風景をクローズアップし春らしい話題を投げかけた、一行は日本の至るところで豫期せぬ歡迎に遭ひすつかり日本贔

今迄の支那で聞されてゐた日本のことは全部出鱈目で今度行つてみて日本人の氣がよく分りました、日本の文化の發達してゐることゝ

保護者は注意

路上の遊戲

廿六日午後六時二十分頃市內東四條通二四先路上に於て新京祝町五丁目趙某の子供趙文三(七)が遊戲中折柄進行して來た京タクの自動車が後方より追突趙は路上に顚倒前齒二本を折傷下顎に全治一週間の負傷をしたが、自動車はこの事故をふりかへり見やうともせず姿を晦した事件があつた、屆出により不都合至極であると當局では自動車の行方捜査中であつたが京タク興安大路營業所千葉縣生れ齋藤博(二六)の運轉する京六一一五號と判明、廿七日中央通署に齋藤を召喚取調べた結果齋藤に惡意らつたのでなく事故を知らなかつたものと判つて治療費を加害者より出すことに示談圓滿解決した

"青年學校の夕"

業務の傍ら刻苦する健康な全滿青年學校生徒を一夕慰安すべく計畫せられた全滿放送青年學校の夕は豫定通り二十七日午後七時半から全滿各局仲繼の下に多彩なプログラムに依り放送され多大の滿足と効果を擧げ八時半滯りなく終了した

軍用犬協會本部

新京移轉要望さる

軍犬思想今や全滿に遍し

滿洲軍用犬協會は逐年著しき發展を遂げ今や軍犬思想は高速度の普及をみ、支部の結成十三都市、種犬訓練所の開設九支部、全滿を網羅するに至つたが支部を統轄する本部は依然として遼陽にあることは種々の不便紛からず延いては軍犬事業の上にも支障を來すことゝなるので最近本部を國都新京へ移轉すべしとの議が各方面から高唱されるに到り當局に於ても充分調査研究を進めつゝある模樣であり、同問題は案外急速に解決するのではないかと見られる

軍犬協會

新京支部下協議

滿洲軍用犬協會書記會議は同月九日十日遼陽本部に於て開催することに決定したが新京支部では同會議に提出すべき昭和十二年度豫算其他提出議案につき二十七日下協議を行ひ更に四月三日頃幹事會を開き態度を決定することになつた、なほ支部總會は四月中旬開催の豫定である

水ぬるむ……西公園所見

第二回童謠舞踊

小鳩たちの樂しい集ひ

可憐と純眞の亂舞

晝夜とも大盛況に終る

本社後援の下に二十七日午後一時から記念公會堂で華々しく開催された、先づ小鳩の唄合唱の後室町校五年生金子和子さんの可愛い開會の辭に會の幕を切つて落したが、開會に先立ちこの日を待つてゐた父さん母さんに連れられた坊ちゃん孃ちゃんは雪崩れの如く押し寄せてさしもに廣い公會堂も見る間に立錐の餘地もなく一時半頃には『滿員です』の貼紙が出されると言ふ盛況であつた、プログラムは二、三、四組によつて演ぜられる時局物の愛國行進曲に初り一部、二部、三部いづれも瘳りに凝つたところを見せ滿場嵐の如き拍手に迎へられたが、中にも第二部組もの『まんしゆう』は滿洲の建國より王道樂士の平和を讃える現在に至る經過を表現したもので指導者の苦心の跡も見え大喝采を博したとくに最後の"露營の唄"は"戰場に働く兵士の姿を描いたもので觀る人々に强い感銘を與へかくして可憐と純眞の亂舞曲は童心場に滿ち小さきものゝ藝術法悅境を現出して午後四時豫定のプログラムを終了室町校六年生菊池幸枝さんの閉會の辭により盛會裡に晝間の部を閉會した續いて午後六時夜間の部を開會、晝間に劣らず滿員の盛況裡に既定のプログラムに午後九時半閉會したが、小鳩童謠會躍進の跡を如實に現はし非常な好評と共に今後のすこやかな成長を期待されてゐる(寫眞は愛國行進曲の一シーン)

第一線で戰つてゐる兵隊さん達の苦勞を思ひ浮べて私達も强くやさしい銃後の子供になりませうとかねてからお稽古にお稽古を積んでゐた新京小鳩童謠研究會の第二回發表會"童謠の會"は小鳩母の會主催

愛孃忌明に

國防献金

小森安麿氏

新京特別市興安大路二〇六號小森安麿氏は先に愛孃郁子さんを亡ひ二十七日がその忌明に當るので追善供養を營んだが時局柄香奠がへしをやめ國防献金としたしと金三十圓を本社に寄託、よつて關東軍を通じ献金の手續をとつた

新京自動車

從事員會充實

名譽會長 櫻井氏

在京の一般自動車從事員を以て組織する新京自動車從事員會は過般會則を改正の上名譽會長に京タク專務櫻井軍義氏を推薦したが、同氏の統率下に會の內容を充實し今後時代に順應積極的に働きかけることゝなりその更生のスタートとして名譽會長櫻井氏の歡迎會を廿七日午後七時より祝町公記飯店に於て役員及有志二十餘名出席開催、將來の方針に就き忌憚なき意見の交換を遂げ共に今後を堅く約し意氣大いに上げて午後九時散會したが、交通安全協會も生れんとする時同會今後の活動は頗る期待されてゐる

滿映勝つ

對映畫人倶戰

滿映對映畫人倶樂部の野球戰は二十七日午前十時より中銀グラウンドにおいて映畫人倶樂部先攻で開始されたが、映畫人倶樂部後半戰に頑張り足らず惜敗した、尙滿映は來月五日國通チームと第二戰を交へる筈

△スコアー

映	2	1	0	0	0	2	0	
滿	0	3	0	3	0	7	A	13A

13A―5

△バッテリー
(滿)中島―中尾
(映)村上―北

滿鐵卓球戰

一等貨物の李君

滿鐵各箇所個人選手權卓球大會は二十七日午前十時半から白菊會館において擧行されたが、目覺しい熱戰を展開して左記五等までの優勝者を決定午後三時終了した

一等李(驛貨物)二等大貫(用度)三等中村(驛)四等岸本(驛貨物)五等山下(同)

醉ひどれダンプ

勇將の下に弱卒なしとは全くの眞理、部下から絶對の信賴と尊敬を受けてゐる首都警察關口副總監は生れて以來醉ふたことを知らず酒に關する限り絶對お話に乘ると言ふ三升飲んでケロリ五升で倒れやうかと、以て知る余りに知れ過ぎてゐる酒豪であるが▼以下居並ぶ幹部級の銘々傳ぶりを見て今さら乍ら勇將の下に弱卒なしの感を深くする一、二を拾つて見る▼中島司法科長『この頃腹に出來ものがしてさつぱり飲めぬほんの二、三杯なら』と言ひつゝ二升輙く酒を誘はれて厭と言つたことのないのは有名な話▼松尾特高股長晩酌を一人で一升二合平げる以て酒量の程を知るべし次いで鵜ノ木捜査股長『今日はさつぱり飲まなかつたよ』と言つて歸つて一升五合、定量三升?▼續く木內警務股長、堤特務股長、男は小さくても下田鑑識股長等々いづれも底無し盞し飲んでも飲まれぬと言ふ猛い面々、この意氣でがつちりスクラムを組まうと言ふのである、いや滿洲の酒の値が上るのも無理はない

天氣と氣溫

けふの天氣 南の風曇一時雨
日の出 前 六時三一分
日の入 後 六時五八分
月の出 前 四時二〇分
月の入 後 三時二一分
きのふの氣溫 最高 一〇度七 最低零下三度五

けふの番組

【M・T・C・Y新京放送局】廿八日（月曜日）

朝

七、三〇ラヂオ體操、入港船のお知らせ（大連）

七、五〇初等滿洲語講座（大連）講師 秋父固太郎

八、一五ニュース、氣象通報

八、二五朝の音樂（大連）

八、五〇建國體操

九、〇五經濟市況（東京）

九、三〇經濟市況（東京）

一〇、〇〇家庭講座（奉天）家計簿の作り方　江口昇

晝

一〇、二五料理獻立（奉天）

一〇、三五家庭メモ

一〇、四〇經濟市況（大連、新京）

一一、三五經濟市況（大連）

一一、四〇經濟市況（東京）

一一、五九時報（東京）

〇、〇一晝の演藝（大連）

輕音樂　NHPオーケストラ

獨唱　小澤進

廣田ナツ子

トロムペット獨奏並指揮

夜

〇、〇〇經濟市況（大連、新京）

一、〇〇經濟市況（大連、新京）

三、〇〇經濟市況（大連、新京）

三、四〇經濟市況（東京）

四、〇〇ニュース（東京）氣象通報、ニュース（新京）

四、四〇經濟市況（大連、新京）

五、二〇ニュース（鮮語）

五、三五童話（奉天）親を探ねて行くひよこ　方哲天

六、〇〇子供の時間（東京）お話　物の出來るまで（十三）　マッチ　加藤通文

六、二〇コドモの新聞（東京）闘屋五十二

六、二五商業常識講座　原島省吾

七、〇〇ニュース（東京）ニュース・告知事項・番組豫告（新京）

七、三〇國民歌謠（東京）

一、愛國行進曲

二、ライフ・イズ・スキー　南里文雄

一、朝　島崎藤村作詞　小田進吾作曲

二、白すみれ　薄田泣菫作詞　小田進吾作曲

獨唱　永田絃次郎

伴奏　東京放送管絃樂團

七、四〇講演（東京）時變下に蠶絲祭を迎へて　日本中央蠶絲會々長　松平頼壽

八、〇〇管絃樂（東京）＝未定＝

八、三〇長唄名曲選「第十二回」（東京）綱館

唄　芳村伊四郎

同　芳村金五郎

同　富士田吉四郎

三味線　杵屋榮次郎

同　杵屋和八

同　杵屋榮四郎

八、五五連續ラヂオ小說（東京）思ひ出の記（第三夜）

德富蘆花原作　依田義賢脚色　古關裕而作曲

配役（發音順）

伯母　草間鍋絲

愼太郎　伊志井寛

母　村田みね子

鈴江　森赫子

松村　山田己之助

敏子　吉川公乃

新吾　藤村秀夫

解說　和田信賢

演出　溝口健二

音樂指揮　古關裕而

音樂　東京放送管絃樂團

九、二九時報・ニュース・ニュース解說（東京）

一〇、二〇ニュース再放送

氣象通報・ニュース・告知事項・番組豫告（新京）

一〇、三〇北滿の時間（哈爾濱）

アナウンサー上森宮岡

長唄名曲選（第十二回）

綱館（勘五郎が心血を注いだ名曲）

〔後八・三〇　東京より〕

唄　芳村伊四郎

三味線　杵屋榮次郎　外

長唄名曲選最終回として今月（第十二回）は綱館を御送り致しませう。此の曲は明治二年稀音家照海事根岸の勘五郎の作曲にかゝるものであります。しかしこの曲の歴史は古く寛保元年の七月江戸中村座で「潤清和源氏」の二番目に「兵四阿屋造」と云ふ名題で元祖大薩摩主膳太夫、三味線杵屋喜三郎が演じたのが最初で其後長く世に出ないで埋れてゐたものを古曲復興に熱心な勘五郎が百十三年後に至つて拾ひ出し心血を注いで詞句と節付を訂正したのが此の曲で武張つた中にも柔らか味があり抑揚頓座に富んで自分で演じても聞いても面白いもので非常に喜ばれて居ります。

内容は羅生門で鬼の腕を切取つた綱の館へ鬼が叔母となつて來て腕を取返して飛去るといふのが筋であります、曲は本調子で通してあつて「かゝる所へ津の國の」の叔母の出から「門外での一トクドキ」が眼目となつて居ります。「大薩摩」とは云へ此邊の「徐福浮瑠璃掛つて居ります」とは「奥の一間に請じけり」で、今日では手の込んだ三重などを彈きますが出來た當時は何にも合の手は無かつたといはれて居ります。奥の間になつてから曲舞を挾む事もありますがこれは八百藏が在艋をそつくり適めるのであります。

荒れになつてからハタラキと云ふ合方を使ふのも近頃の工夫でありますが今日は御囃子をつけずなるべく昔のまゝの形でお聞かせ致したいと思ひます。

本調子「去る程に、渡邊の源次綱は、九條羅生門にて、鬼神の腕を切取りつゝ、武勇を天下に輝かせり「去りながら斯る悪魔は七日の内に、必ず仇をなすなりと、陰陽の博士清明が勘文にまかせつゝ綱は七日の物忌して、仁王經を讀誦なし、門戸を閉ぢて居たりける、「すでに東寺羅生門の、鬼神の腕を切取りしこと是れ偏に君の御威德ならずや

然るに清明が勘文に從ひ、あら氣詰りの物忌やな「かゝる所へ津の國の、渡邊の里より、訪ねて伯母の北時雨、錦も紅葉の笠も名に愛でゝ、錦をかざす故里の。老の力や杖つきの、の字の姿をも、うしとは云はでひかれつる、綱が館へ着きにけり「門の外面に佇みて「いかに綱、津の國の伯母が遙々來りたり、此門開き候へ、疾く開け召されい」内には綱の聲高く、遙々との御出なれど、仔細有つて物忌

なれば、門の內へはかなはず候ふ「何、門の內へはかなはぬとな「是非に及ばず候「あら曲もなき御ことやな、和殿が幼き其時は自ら抱き育てつゝ合　九夏三伏の暑き日は扇の風にてしのがせつ、立冬素雪の寒き夜は、襖を重ね暖めて、和殿を綱と云せし事、皆自らが恩ならずや、エエ、汝は恩を知らぬは人ならず、邪慳者かなと、聲を上げてぞ泣給ふ「さしもに猛き渡邊も飽迄伯母に口說かれて、是非なく門を押開き、奥の一間に招じける（伯母を敬ひ頭を下げ、さても只今は不思議の失禮仕り候ふ、先御酒一獻きこし召し其後御曲舞を所望申し候ふ「目出度き折なれば舞はぶずるにて候ふ「御酒の纖纖をかりそめに、差す手引紫く手の末廣や、謠がゝり「あら面白の山廻り、二上り「先づ筑紫には彦の山　合　讚岐に松山降り積む雪の白峰　合　河内に葛城、名に大峰、丹波丹後の界なる、鬼住む山と聞えしは名もおそろしき雲の奥

舞の合方　なつかしや）本調子「いやとよ綱、鬼神の腕を切取られし武勇の程、凡そ天下に隱れなし、して其の腕は何れにありや「即ち是にと唐櫃の、蓋うちあけて、伯母の前にぞ直しける「其時伯母は彼の腕を、ためつすがめつしけじげと、眺め眺めて居たりしが、次第々々に面色變り彼の腕を、取よと見えしが忽ちに、鬼神となつて飛上り破風を蹴破り現はれ出で、四邊をにらみし有樣は、身の毛もよたつばかりなり「如何に綱、我こそ茨木童子なり我腕を取返さん其爲に、是迄來ると知らざるや「綱は怒りてさそくを踏み、切らんとすれども　合　虛空に在り如何にかなしィ討ち取るべしと思へど次第に黑雲おほひ鬼神の姿は消え失せければかの清明の勘文に背きし事の口惜しさよ、猶時を得て討取るべしと勇みたつたる武勇の程感ぜぬ者こそなかりけれ。

連續ラヂオ小說（第三夜）

思ひ出の記

德富蘆花原作　依田義賢脚色　古關裕而作曲

伊志井寛外演出

〔後八・五五　東京より〕

伯父の初七夜もすんで、關西學院へ歸らうと思つてゐる時松村が妹と共に東上の途中立寄つた、いゝ連れであるといふので、鈴江も上京することになり、四人船に乗つた、途中愼太郎だけ神戸で降りたが美しくなつた初戀の敏子の面影が忘れられず間もなく僕も宿望の東京へ來た、しかしその時はまだある筈の松村は既に北海道へ去つた後だつた。愼太郎は苦學して學資を得、どうやら帝國大學へ入ることが出來た、或る日突然、鈴江と敏子が訪れて來た。敏子の美しさが再び愼太郎の心を捕へた。

上野に博覽會が開かれて新吾が上京して來た、彼は今では九州では指折の炭坑主となり妙ちきりんの洋服姿も面白かつたが、彼の口から僕の父を沒落せしめた堅吾叔父の沒落と、鈴江と松村の緣談を聞いたのである。

松村と鈴江との間に何時の間に話が出來たのだらう、しかし愼太郎は喜んだ、野田伯父の跡目に親友が立つて呉れてこんな愉快なことはないと夏が來て、その松村が鵠沼の避暑に來た、久し振りの邂逅も樂しかつたが此の時愼太郎は敏子と結ばれたのである。やがて卒業、結婚、母と共に故郷を訪ねた、故郷は暖かく我等を迎へて呉れた、愼太郎等は妻龍の里へ入ると眞先に父の墓へ詣うでた。

海外ニュース

▼…前ドイツ皇帝面會禁止

前ドイツ帝國皇帝ウイルヘルム二世は一九一八年廢位以來オランダのドールンに平和な餘生を送つてゐるがドイツ政府當局は去る二月五日突然前皇帝に對し今後訪客との面會は成可く差控へられたい旨左の如く要請した

「今後ドールンにある前皇帝ウイルヘルム二世を訪問せんとする者はドイツ人、外國人の如何を問はず豫めドイツ政府當局の許可を要することゝ決定したるを以て前皇帝御自身獨斷で訪問客に面會並に會談することは差控へられたい」

前皇帝の生活費はドイツ國內の特別所有地よりの收入である關係上前皇帝は生活費收入の道を斷たれるを虞れこれを默認したと云はれるか、ドイツ政變直後のことであり各方面から注目されてゐる

義人長七郎

（漫上演映畫化）

中川雨之助

竹枝一郎畫

（二百四）

守護と暗殺（三）

「隊伍を組んで歩くのが、怪しいとでも申すのか……それは、お互ぢやないか。そちらだつて、大勢で押し歩いて、まことに泰平の御世に、あるまじき物騷なはなしだが、斯く申す我々は、松平長七郎殿を守護するために、斯うして歩いてゐるのだ」

「えツ」

「なにがえツだ。聞けば、何者の小細工か知らないが、近頃「松平長七郎殿暗殺隊」などといふ愚にもつかぬものが出來て、しきりに長七郎殿をつけ狙つてゐるさうだが、まことに以つて、僭上至極無體千萬の話だ！」

何のことはない、暗殺隊の連中のです。

彥左衞門に叱られてゐるやうなものです。

彥左衞門といふ人は、天性無類の大聲。時と場所とにお構ひなく持まへの高聲で、喋べりつづけるのです。

「そもそも長七郎さまは、勿體なくも當上樣の御連枝で、駿河大納言さまの若君であらせられることは、三歳の童兒といへども能く知つてゐる。その上、清廉潔白、これつばかりも曲つた處が無いのにそれを無暗に謀叛人あつかひにして、暗殺をしようなぞとは、言語道斷、奇ッ怪千萬だ。其處でこの彥左衞門、仰せを承はり、長七郎殿守護のために、かうして毎晩歩いて居るのだ」

「へえ、仰せを承はつたとおつしやつて、それは一體、どなたの仰せなので……？」

こちらには、將軍家だの、老中閣領松平伊豆守といふお歷々が、後ろ楯に付いてゐるぞ、といふ肚があるので、暗殺隊の連中は、なかなか強い。

「うむ、それが聞きたいか。よしよし、聞きたくば言つて聞かしてやる。聞いて驚くこと勿れ。恐れ多くも東照神君家康公の御命令ぢやー」

「うむ……」

東照神君をかつぎ出されては、手も足も出ない。暗殺隊の連中は默つてゐます。

「どうだ相分つたか。默つてゐないで、なんとか言へ」

「いや、能くわかりました」

下手に逆らつては大變だと思ふから、隊士等は、まるで、腫物にでもさはるやうに、ピタピタしてゐます。

「さうか、わかつたか。わかつたらそれで宜い。サッサと引揚げろ。それとも異存があるなら、あると云へ。どいつ、こいつの容赦なく片ツ端から、檜玉に上げてくれる老いたりと雖も彥左衞門、まだ腕なへは確かなものだ。嘘だと思ふなら言つてきかせて遣る。噴は天

正三年五月廿一日、三州長篠の合戰に大久保平助十六歳の初陣、敵の暴門滲山の一番乘、敵の大將和田兵部を討取り……」

また、いつもの十八番が始まりました。

「こいつは堪まらぬ」と、暗殺隊の連中、コソコソと逃げ出した。

「コレ待て待て」

引揚げろといふかと思ふと、待てといふ、仕方の無い爺さんです

「まだ、なにか御用で？」

「その方たち、立歸つたら、しかと傳へてくりやれ……幽靈の正體見たり枯尾花と、な」

「それは、一體何のことで……？」

「チエッ、血くらゐのことが、わからぬか」

「はい、わかりません」

「血のめぐりの悪い奴ばかり、よくもそんなに大ぜい揃つたものだつまり人間臆病だと、枯尾花の揺ぐのを見ても、それが幽靈に見える、と斯う云ふのだ」